

放課後子ども教室訪問 田村市 船引南めだかの学校

◎訪問日：令和元年10月16日（水）

◎活動場所：田村市立船引南小学校

田村市船引南めだかの学校は、平成22年度に開設された放課後子ども教室です。田村市立船引南幼稚園の園児11名と田村市立船引南小学校の第1学年から第4学年までの58名、合計69名が登録しています。年間150日活動し、月曜日から金曜日まで14：10から15：30までが主な活動時間です。15：45には一斉に下校します。学校が終わり教室に来ると、あいさつをして名簿に印を付け、ロッカーの決まった場所へランドセルなどの荷物をしまいます。その後、自分の遊ぶ場所にネームカードを貼ります。子どもたちは、その後自由に活動します。

船引南めだかの学校には、10名のスタッフが登録をしていて、毎日7名の指導員が運営に当たっています。活動場所は、めだかの部屋を中心に校庭、体育館です。雨の日にはふれあいルームを使って遊ぶことができます。また、勉強をしたい子は図書コーナーで勉強することもできます。子ども教室に出席した子どもたちは、自分で活動を決めて思い思いに活動をしています。訪問をしたときには、男の子たちが草むらでカナヘビを見つけて、虫かごへ入れて大切に世話をしていました。また、校庭の大きな木の下では、女の子たちが落ち葉はきを行っていました。竹箒や熊手を使ってたくさんの落ち葉を集めていました。自然と小さい子も大きい子もなかよく遊んでいました。船引南めだかの学校は、自由な遊びが中心です。子どもたちがのびのびと自由に活動する中で、みんなでなかよく活動し、どの子にも優しく接することができる放課後子ども教室でした。

学校とは活動日誌を使って情報交換をしたり打ち合わせを持ったりして安全対策に努めていました。マラソン大会や学習発表会など学校行事には指導員の方々も招待され、日頃関わる子どもの活躍する姿を目にして感動しているそうです。どの子も元気にのびのび過ごせるよう、スタッフが力を合わせて取り組んでいました。



【今日はどこで遊ぶのかな】



【カナヘビを見つけたよ】



【落ち葉をきれいに掃こう!】